



社団法人  
**長崎青年協会憲章**  
 我々は會員の団結と  
 相互扶助の精神の基に  
 自己の建設と  
 會員の親睦を図り  
 もして地域社会の発展に  
 奉ずる事を目的とする

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

# 社団法人 長崎青年協会



■ 本年度スローガン

## ハートが ちがらに 行動が ちがらに

NYA press no.173  
November 1993

# 11

発行／長崎市魚の町7-7  
 (社)長崎青年協会  
 会長 森保博  
 編集／広報委員会  
 広報委員長 伊藤克樹

創立／昭和44年3月1日 社団法人設立／昭和59年3月23日

# 10月定時例会開催

10月21日(木) 於：ホテルニュー長崎

10月21日(木)、ホテルニュー長崎に於いて、10月定時例会が開催されました。今回の例会は講師に「噂のあの人が遂に登場！」という事で、当日まで内容はわかりませんでした。まず森会長の挨拶の後、青年協会OB会の三浦勝太さんより年会費の贈呈式が行われました。贈呈式の後、三浦さんは、OBの立場で協会について気がついた事を話され、協会会員のチームワークの強化を強く望まれておられました。三浦さんのお話の後、いよいよ、お待ちかねの噂の講師登場の時がきました。しかし、講師登場はありませんでした。なんと今回の例会は「講師は君だ！3分間スピーチ例会」というテーマで、3分間スピーチだけの例会だったのです。

まず最初のテーマは「自分の仕事について」で、合六 忠君、猿渡 卓君、永田吉朗君、大塚一広君の4名の方が仕事の内容や、仕事の苦労話などを話されました。2つめのテーマは「私の初恋について」で、木下拓也君、嵩下恭一君、伊藤克樹君、河間幸弘君、白山光男君の5名の方が、あわい恋の思い出をユーモアをまじえながら話されました。3つめのテーマは「青年協会について」で、櫻井俊郎君、岡村一憲君、劉 濟才君、溝口章彦君、田川菊矢君、板倉和人君の6名の方が、青年協会についての感想やあり方などについて話されました。

今回の例会はいつもとは少し違った例会となりましたが、会員にも好評で、たまにはこのような例会もいいものであると感じられました。



合六 忠君

猿渡 卓君

永田吉朗君

大塚一広君

木下拓也君



嵩下恭一君

伊藤克樹君

河間幸弘君

白山光男君

櫻井俊郎君



岡村一憲君

劉 濟才君

溝口章彦君

田川菊矢君

板倉和人君

## ◀ポルトガルフェスタ in ながさき'93▶

日本ポルトガル友好450周年記念事業（ポルトガルフェスタ in ながさき'93）として“ソアレス大統領歓迎行事”“サグレス号歓迎行事”“ルイス・フロイス記念碑建立”“ポルトガルフェスタ in 出島”他、数々の行事が10月～11月に行われました。

青年協会の国際委員会は、10月23日(土)・24日(日)に“ポルトガルフェスタ in 出島”の子供の広場で、チャリティーゲームコーナーを催すことでこの事業に参加しました。サッカーゲーム、ボール投げ、輪投げ、竹馬、カン乗りと、子供向けのゲームを親子連れなどが楽しみました。



# 1993年おくんち広場

於：江戸町公園

毎年恒例の「おくんち広場」が、1993年10月6日・8日・9日・10日の4日間（6日は前夜祭）、江戸町公園に於いて盛大に開催されました。

今回、例年と大きく違ったところというと、ゲームコーナーの料金がチャリティーの募金形式をとったということでしょう。また、飲食コーナーの上に2階席（棧敷）を設けたのも、OBの方々からも非常に評判が良く、開催直前までするしないで紆余曲折した「お化け屋敷」も予想以上に好評でした。さらに、おくんち「中日」の9日が第2土曜日にあたり、学校が休みだったのも盛況だった理由だと思われます。今回、チケットの前売りも無かったのですが、例年以上の観客動員を見ると、我々長崎青年協会の「おくんち広場」が長崎市民にも広く認識され定着していることを実感した次第です。



前夜祭の龍踊り



チャリティー受付

チャリティー募金  
長崎青年協会  
長崎市緑化基金、柳  
ツ大波への寄付を  
目  
をチャリティー  
します  
ご協力の方は、チャ

6日は前夜祭として、障害者の方々に少しでも身近におくんち気分を味わってもらおうと、もりまちハートセンターのさくらんぼ園・育成会あじさい作業所の方々に招待し遊んでいただきました。その中で、アトラクションとして青年協会のメンバーによる本格的な？龍踊りを披露し、子供達にも実際の龍に触れ、龍踊りを体験してもらいました。その後、各ゲームコーナーでゲームを楽しんでいただき、最後に招待された人達の代表の方がお礼と感謝の気持ちを述べられ、全員で記念撮影をして前夜祭を締め括りました。



飲食コーナー



展示コーナー



ルーレット

7日は雨でおくんちそのものが1日順延しましたが、8日には澄みきった青空が広がり、期間中3日間は絶好のおくんち日和に恵まれ、飲食・ゲーム各ブースのオープンするかなり前から沢山のお客さんがつめかけ、会場は、終日立錐の余地もないほどの盛況ぶりでした。今回、ふうせんバレーボールでお世話になったハートセンターのドリームハートさんもガレージセールで出店され、おくんち広場に色を添えました。



お化け屋敷



ドリームハートのガレージセール



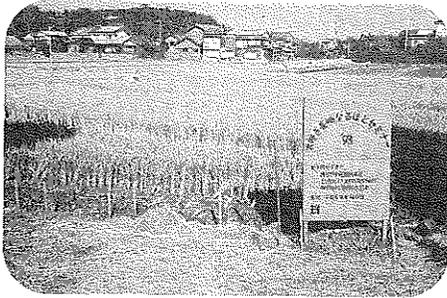
手伝っていただいた奥様方

最終日の10日の夜は、テント・器材などの撤収の後、港サウナで汗を流し、おいしいビールを飲みかわし労をねぎらいました。

和田委員長をはじめとした特別事業委員会の皆さん、会員の皆さん、そして忘れてはならないのが会員の奥様・子供さん、たいへんお疲れ様でした。

## 大好き長崎なるほどセミナー

## 秋の収穫祭セミナー開催

平成5年10月24日  
於：長与町

去る10月24日(日)、長与北小学校横の水田に於いて、大好きながさきなるほどセミナーの今年度第3回目が開催されました。今回は、6月に行われた第1回なるほどセミナーで植えた稲を刈り取る「秋の収穫祭セミナー」です。

朝から秋晴れの、ほんとうにいい天気でした。しかし、今年の夏の、台風・長雨の影響で田んぼが湿っていたため、長ぐつの準備を怠った参加者及び関係者は一種の悲惨な状況に追い込まれたのです。すなわち、このまま入るべきか、入らざるべきか……。そうこうしているうちに、このような湿田に果敢に入っていく小学生たちの根性を目にして、躊躇していた会員も徐々に同調していったのです。

中には、稲を引っこ抜く子もいましたが、田んぼに入る前の渡辺さん(田んぼの所有者)の熱心な稲刈り講習のおかげで、かま使いもだんだんに身につき、中には妙技ともいえる域に達した子もいたようでした。



刈り取った稲は20束をまとめて1包みとし、わらで巻く。これを主に大人が受けもち、親と子と会員の共同作業となりました。およそ1時間で平年作180kgの田んぼの稲を刈り上げ、渡辺さんも驚く人海戦術の収穫技術でありました。ただ、今年は平年の7割ぐらいの収穫ではないかとの事でした。

その間、長与青年協会の皆さんは、昼からのもちつきに余念なく、うす・きねはもちろん、もち米蒸しも怠りなく準備万端整えていました。このもちつきは、会員の間でも、「充分な腰使いには、7~8年はかかる」と半ば評される、「経験」がものを言う行事なのです。9班に分かれた小学生及び同伴者も、全員が参加して、その腕と腰を競いました。こねられ、つかれたもちを、まるめて、焼いて、食べました。もちつきも初めてなら「ゆとりもち」なるもちを食べたのもモチロン初めてという人もいて、喜びもひとしおであるように見受けられました。また、焼いたもちを入れたぜんざいもヒットしていました。約90名の参加者も、異口同音に喜びと感謝の言葉を述べ、秋の収穫の実りを楽しんでいました。

この実りに至るまでの経過もそうですが、青少年育成委員会の当日の準備もたいへんで、朝から、JR長崎・長与両駅にスタッフを配してがんばっていました。また、長与青年協会との連携も見事でした。まさに、練り上げた企画力を感じました。今後も、収穫の感謝と喜びに寄与し、青少年の育成に意義ある事業を展開していかなければならないと感じました。



# 今回の収穫祭セミナーを終えて



長与青年協会会長  
山下健吾さん

いい参加意識を持って参加できました。企画もまあ良かったと思います。ただ、どうしても、人員不足は否めませんので、心ある方は長与青年協会に入って、楽しく明るく地域活動をしましょう。



船越恵子さん

子供たちにとって経験できないことを経験させることができ本当に良かったと思います。ご飯がどういふものからとれるのかこの時期に経験させることは大切なことだと感じました。



渡辺さん

ご存じのように台風の影響で作柄は悪いんですが、稲が倒れなかったのは幸いでした。長雨で日が照らなかったのも不作の原因です。予定どおり収穫できなくてちょっと残念でした。

## 委員会訪問 活動状況報告

### 会員開発委員会 Committee for Expansion of Membership

ついつい話題が暗くなりがちな活動の性格を持つ委員会なので集まった時は極力明るい雰囲気になるよう心掛けているようで、今回は忘年会の出し物の相談をするとのこと。ところで7・8・9 3ヶ月間の会員獲得キャンペーン期間中は事業出席率を委員会として75%以上保ち積極的な活動が目立ちましたが成果は1件だけだったそうです。委員会の中にはせつぱつまった声もきかれ、皆様のご協力をお願いしたいとのこと。今後もこのキャンペーンは継続するそうなので新会員の紹介を宜しくお願いします。



### ◆新人紹介◆

藤村喜章君



生年月日 昭和37年10月26日  
歳・血液型 31才 O型  
勤務先 (株)アイ・エス・エイ(旅行業)  
趣味 ラグビー・その他スポーツ

### こんにちは赤ちゃん おめでとうございます

上戸 実君 10月11日(月) 第1子 長男 佑太君 誕生!

### × ぼってん君 「勝負の本末転倒」



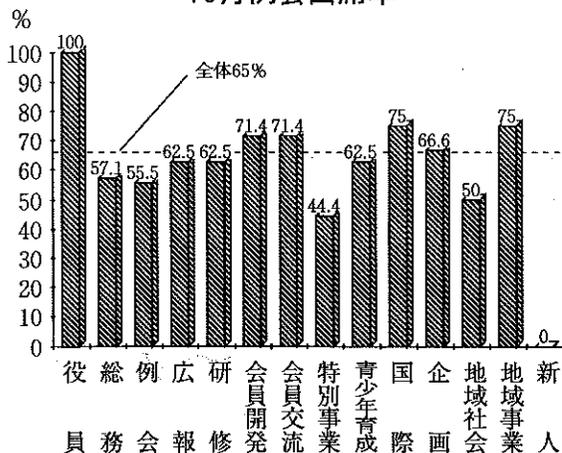
# ☆ NYA information ☆

## Committee for Regular Meetings

### 例会委員会

11月の臨時総会は、22日(月)です。NYA手帳では24日(水)になっていますので、まちがいないようにご注意ください。

#### 10月例会出席率



## Committee for Study and Trainings

### 研修委員会

#### ● 新人総括研修 ●

毎年恒例の新人総括研修が2月の日曜日に行われる事になりました。10月25日(月)に第1回新人ディスカッションが行われ、実行委員長を中山一郎君に決定致しました。何かと皆様には、御協力をお願いする事もあるかと思いますが、宜しくお願い致します。

#### ● 新人配属 ●

新人の配属が決定いたしましたので、皆さんにお知らせします。

荻原 一隆 君 研修委員会

## Planning Committee

### 企画委員会

#### ● ネットワーク市民の会だより ●

「人づくり、街づくり」フォーラム  
～祭による街づくりを考える～

日時 11月16日(火) 18:30~21:00

場所 商工会館2Fホール

今年のフォーラムは、パネラーに青年協会を代表して、企画担当副会長の城谷富好君が、今年大成功に終わった「ふうせんバレーボール」について発表します。会員の皆さんも是非応援に来て下さい。

## Committee for the Youth Education

### 青少年育成委員会

'93大好き長崎なるほどセミナーの終了式&稲佐山ハイキングを、11月21日(日)に行います。会員の皆さんには、4回ある'93大好き長崎なるほどセミナーに、一度は参加することになっています。今までのセミナーにまだ参加されていない方は、必ず終了式&稲佐山ハイキングに参加して下さい。

日時/11月21日(日) 9:50~

集合場所/ポートパーク長崎

## Tennis

### テニス同好会

10月28日(木) 4ヵ月ぶりに行われたテニス同好会は、多数の参加でコートは賑やかでした。近々またテニス同好会を行いますので、初心者の方も、どんどん参加して下さい。



## ☆ 螢茶屋から新大工までの電車通り電車軌道中央柱 第2回長崎市都市景観建築賞(表紙説明) ☆

#### ■ 選定理由

全国各都市で路面電車廃止の進むなかで長崎の街を走る電車の姿は、それだけで長崎のアイデンティティを感じさせる。この新しく整備された電車通りの十字架に似た架線ポールは、国道の緑地整備もあって長崎の新しい景観を作っている。  
写真提供/長崎市都市景観賞表彰実行委員会

#### ■ 電車軌道中央柱

一般国道34号日見バイパス建設事業  
第8工区(馬町~螢茶屋)

延長 1,110m 幅員 35m

軌道柱(センターポール)27本(延長694m)

キャブ上り線(玉屋側) 延長 439.4m

下り線(伊良林小側) 延長 428.6m